

## 10月は「食品ロス削減月間」! 買い物から保存、調理の仕方まで見直してみましよう。

令和2年度の木津川市家庭系可燃ごみの組成調査によると、約16%が食品ロス(手付かず食品・食べ残し)でした。1人当たり年間23.2kgもの食品ロスが発生しています。  
日頃の買い物・保存・調理のなかで、「もったいない」を減らせないか見直してみましよう!

### 〈これまで応募いただいた取組み〉

- ☑ 買いすぎにならないポイントは?
  - ・空腹のときには買物に行かない
  - ・冷蔵庫の中身をチェックしてから
  - ・食べきれ分量だけ買う
- ☑ 食材をダメにしないポイントは?
  - ・新鮮なうちに冷凍保存
  - ・なんでも干して長期保存
- ☑ 調理くずを減らすポイントは?
  - ・皮まで使ってまるごと調理
- ☑ 廃棄食品を減らすためには?
  - ・手前取りを意識する(消費者)
  - ・値引き商品を複数点購入で粗品(店舗)

などなど。  
アイデアレシピについては下でも昨年の受賞アイデアを1つご紹介しています。

### 令和3年度 わが家のごみ減量アイデア大募集!

今年もテーマを「食品ロス削減」として募集します!  
誰かのヒントになるアイデア、団体・企業のPRにもぜひご応募ください。

※ 募集期間：令和3年10月1日(金)～11月19日(金)必着 ※

**個人の部**  
①アイデアレシピ  
②レシピ以外のアイデア

**団体の部**  
市内団体、企業などで  
取り組んでいる取組



ごみ減量チャレンジセット

- ・詳しくは市HP、募集要項をご確認ください。
- ・応募方法はごみ分別アプリ内応募フォーム、応募用紙の持参・郵送・FAX・メール送信いずれでもOKです。
- ・個人の部応募の方にはごみ減量チャレンジセットをプレゼントします。(※同一住所で1セットとなります)

## How to 食品ロス削減 ③

### 訳あり野菜で! おいしいさつまいもサラダ

#### 【材料】4人分

- ・さつまいも……………約300g
- ・ツナ缶……………1缶
- ・ナッツ類……………約10g  
(くるみ、カシューナッツなど)
- ・バター……………5g
- ・レモン汁……………大さじ2(あれば)
- ・マヨネーズ……………大さじ2～3
- ・塩、こしょう……………少々

#### 【作り方】

- ①さつまいもを皮ごと一口大に切って、水に5分程度浸ける。
- ②さつまいもを柔らかくなるまで茹でる。
- ③ざるに上げて、熱いうちにバターを入れて漬す。
- ④レモン汁をかける。
- ⑤ツナ缶とナッツ類を混ぜる。
- ⑥マヨネーズであえる。
- ⑦塩、こしょうで味を調える。



虫食いは、おいしい証拠!

皮ごとまるごと!



旬のさつまいも、皮ごと使えば捨てる場所なし?  
形が悪く見た目も悪いものだと、味はおいしくても規格外野菜として捨てられてしまいます。  
「訳あり」として売られている農作物を積極的に買って利用すれば、農家さんで廃棄される食品ロスが減らせます!



# 令和2年度の可燃ごみ袋有料化の 収支はこのようになりました。

項目		決算額
収入	家庭系可燃ごみ袋販売収入	101,715千円
支出	指定ごみ袋作成費	12,732千円
	取扱店への販売手数料	5,182千円
	指定ごみ袋保管・配送委託料	3,768千円
	可燃ごみ組成調査委託料	2,145千円
	その他(ボランティア袋等作成費)	497千円
	市民提案型ごみ減量活動等補助金	709千円
	不法投棄対策	1,303千円
	情報発信事業	985千円
	環境保全指導員	2,084千円
	古紙集団回収事業の拡充	573千円
	生ごみ処理容器普及事業	449千円
	ごみ分別アプリ配信事業	937千円
	ごみ収集拠点設置等補助金	461千円
	生ごみ再資源化+剪定枝粉砕機	135千円
支出計	31,965千円	
収支	69,750千円	

環境にやさしい、今日からできること。  
いろいろ体験できるイベントを開催予定です!



最近SDGsとか脱炭素って聞くけど、結局よくわからないんだよね…。



COOL CHOICEって言葉もよく聞くよね!  
でも実際どんな行動をすればいいのかな。



そんなみんなに環境について知ってもらえる  
イベントを色々やる予定です!\*

“木津川市ごみ分別アプリ”に10月から追加されたスタンプラリー機能で、イベント参加ごとにスタンプもためられるよ。

集めれば良いことがあるかも?

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、変更となる場合があります。



スタンプラリーってなんだか楽しそう!



高の原イオン、積水ハウス、アルプラザ木津などでイベント予定です。詳細は市HPやごみ分別アプリ、チラシなどでお知らせします!

◎端数処理により、内訳と合計が一致しない場合があります。  
◎有料化による収益(令和2年度 69,750千円)は、循環型社会推進基金へ積み立てし、ごみ減量等のための環境施策に活用しています。  
令和2年度末の基金残高は159,746千円となっています。

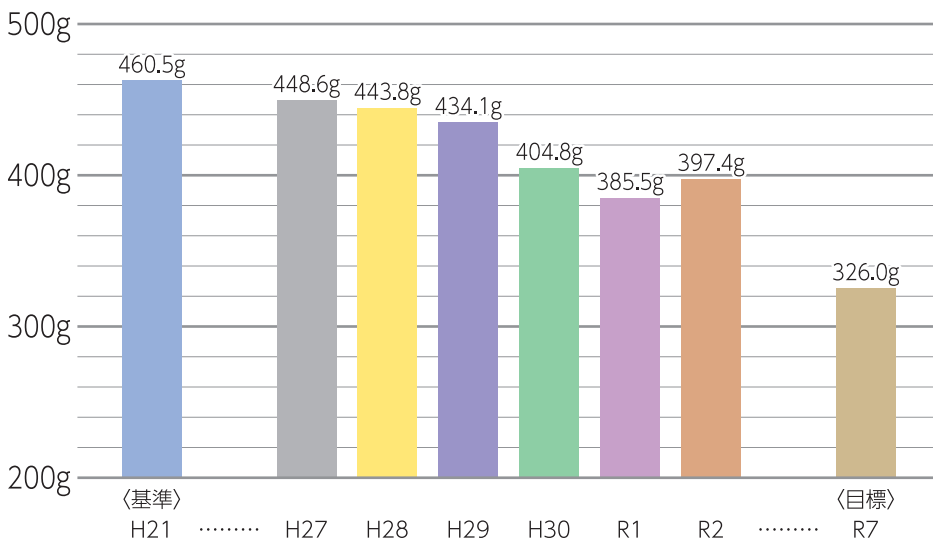
## 可燃ごみの組成調査にご協力をお願いします。

可燃ごみのさらなる減量化と再資源化を推進するため、10月～11月に組成調査をおこないます。このため、一部の地域において、通常のごみ収集車とは異なる車両で収集することがあります。

この調査では、可燃ごみにどのようなものが含まれているのか、資源化できるものは混じっていないのかなどを調べ、今後の施策の基礎数値とします。

また、今年度は京都府でも市の組成調査とあわせて、プラスチックごみの詳しい組成調査を行います。

## 目標まで何g? 年度で見る可燃ごみ量の推移



可燃ごみの減量は、平成21年度の1人1日あたりの可燃ごみ排出量(460.5g)を基準として、令和7年度までに約30%の削減(326.0g)を目指しています。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による外出自粛などにより、ごみの排出が397.4gと令和元年度に比べて少し増えてしまいました。

目標まではあと約70gの減量が必要です。まだまだ「もったいない」ごみがないか気を付け、ごみ減量にご協力下さい。

### 【令和3年10月発行】

〈問い合わせ先〉〒619-0286 京都府木津川市木津南垣外110-9 木津川市役所 市民部 まち美化推進課  
TEL:0774-75-1215(ダイヤルイン) FAX:0774-72-3900 Mail:machibika@city.kizugawa.lg.jp

※この「MOTTAINAI便り」は、循環型社会推進事業の一環として、ごみの「減量」・「再資源化」につながる身近な情報などを隔月で市民の皆さんにお知らせする情報紙です。不要になりましたら、「雑がみ」として古紙回収にお出しいただき、リサイクルにご協力くださいますようお願いいたします。